

世界経済の10%を占めるとされる観光は、どのように学んだり考えたりすることができるでしょうか。今回の公開講座では、観光をグローバル（世界）とローカル（地域）をつなぐものとして、国際文化交流とまちづくりの視点から考察します。

観光（消費）がもたらす国内経済への影響は、日本でも注目されており、21世紀に入ると日本政府も訪日外国人旅行者（インバウンド）を増やすための政策を次々と打ち出すようになりました。大きな期待の一方で、観光は新型コロナウィルス感染症による打撃を最も受けた領域であり、現在はその回復が見込まれている段階です。

本講座では、観光関連の世界で活躍する本学出身者の協力を得ながら、大学で観光を学ぶ可能性についても論じます。一般市民のみならず、大学でどのような学びができるのかについて関心を持つ高校生の参加を期待します。

受 講 者 募 集 要 項

観光を考える： グローバルとローカルをつなぐもの

日 程：令 和 4 年 1 0 月 よ り

視聴時間を自由に選ぶことができるオンデイマンド形式で、3つの講義（各45分）をオンライン配信（Zoom）します。

講 師：井 上 弘 貴・辛 島 理 人

（国際文化学研究科・国際文化学部グローバル文化学科）

協 力：南 丹 市 美 山 観 光 ま ち づ く り 協 会

講義概要

第一回 「観光を学ぶ①：国際関係の視点から」

神戸大学は、2021年12月に「責任ある、持続可能で、誰もが参加できる観光の推進」を理念とする国連世界観光機関（UNWTO）の賛助加盟員になりました。UNWTOなどを事例に、観光をめぐる国際政治について考えます。

第二回 「観光を学ぶ②：まちづくりの視点から」

地域創生や地方活性化は、多くの学生の関心を集めている課題になっています。また、観光を地域振興のカギとする議論も数多く見られます。まちづくりと観光の関係について、教育実践にふれながら論じます。

第三回 「観光を学ぶ③：現場の視点から」

観光を支える組織として、地域の振興のために観光地域のマーケティングやマネジメントを行う「観光地域づくり法人（DMO）」があります。観光地域づくりの舵取り役として期待され、全国各地に生まれつつある DMO を取り上げます。

受講対象者 学生（中学生以上）、一般社会人

募集人数 200名（先着順受付）

受講料 無料

受講申込締切 2022年9月30日（金）まで

申込方法 電子メールでのみ受け付けます。

件名を「2022公開講座」とし、本文に氏名・年齢・住所・電子メールアドレス・職業を書いた電子メールを神戸大学国際人間科学部鶴甲第一キャンパス事務課総務係（gicls-soumu@office.kobe-u.ac.jp）に送ってください。お申込みの際に記入いただいたメールアドレスを通じて視聴方法などをお知らせします。

ご記入いただいた氏名・年齢・住所・連絡先・職業等に関する個人情報は、国際人間科学部鶴甲第一キャンパス事務課にて厳重に管理し、他に転用することはありません。なお、これらの個人情報は、公開講座開催に際しての緊急連絡用等として、また本学で開催する公開講座における統計資料作成や今後実施する公開講座等のイベントのお知らせに利用します。

お問合せ先

神戸大学国際人間科学部
鶴甲第一キャンパス事務課総務係

住 所		〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1
電 話		078-803-7515 <平日 8:30~17:15>
電子メール		gicls-soumu@office.kobe-u.ac.jp